令和5年度 校内研究の概要

I 研究主題

「共に学び合い伝え合う授業づくり」

~ I C T機器を取り入れた授業改善と効果的な活用をめざして~

Ⅱ 研究主題設定の理由

- (1)~(2) 省略
- (3) 学校教育目標の具現化から

学校教育目標「夢を持ち続けながら進んで学ぶ、心豊かでたくましい子どもの育成」 目指す子ども像

- ○かしこく(知)学び方を身に付け、意欲的に学習や課題に取り組む子ども
- ○やさしく(徳)人、自然を思いやり、仲間と共に自分を発揮できる子ども
- ○たくましく(体)健康・安全、きまりを身に付け、健やかな生活ができる子ども

「生きる力」の構成要素として、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな人間性」の3つがあるが、本校の学校目標も、知・徳・体のバランスのとれた人間形成を目指しており、「生きる力」の理念につながる願いが込められている。ICT 機器を活用することで児童がより主体的に学び、互いに学び合いながら伝え合うことを目指した本研究は、本校の教育目標の具現化につながるものと考える。

(4)研究テーマについて

主題である「共に学び合い伝え合う授業づくり」の実現には、学習内容の一方的な教授ではなく、児童同士が様々な考えを交流し合い、伝え合いながら自分の考えを深める活動が大切であると考える。また、授業者が子供たちに身につけさせたい力や授業のねらいを明確にもち、意図的に対話が生まれる場を設けることにより、質の高い学びが生まれることになるだろう。子供たちが学んだことを自分の言葉でふり返り、自分の成長や学んだことを認識できることが、主体的に学ぶ意欲へつながると考える。

「共に学び合い伝え合う授業」の具現化に向けて, 昨年度から本格的導入をされた「一

人一台端末」は有効的な学習ツールである。学び合い伝え合う場面においてタブレット等を活用することで限られた授業時間を有効に使うことにもつながっていくのではないかと考える。

副題の「ICT機器を取り入れた授業改善と効果的な活用をめざして」には、私たち教師がタブレット等の効果的な活用スキルを身につけ、授業改善を重ねて効果的な活用の場面が増えていくことで、確かな学力につなげていくという意味合いを込めた。

Ⅲ 研究の目標

・ICT を活用した授業づくりに関する研修と、研修での学びを生かした実践を通して、 タブレット端末等の ICT を効果的に活用した授業のあり方を追究する。ICT を効果 的に活用する授業づくりの視点から日々の授業改善を進め、指導者の授業力の向上 を目指す。

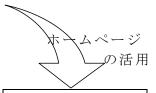
IV 研究内容

- ① ICTメディアリテラシーの育成
- ②タブレット端末等の**効果的な活用方法及び授業改善に向けた研修** ・先進的な授業実践の事例の研修やタブレット活用研修の実施
- ③ 授業実践に取り組み、教師の指導力向上を図る。
- ④児童会と連携した**「ICTを活用した諸活動**」の実施
- ⑤学校運営協議会との連携

児 童 教

『ICTを活用した諸活動』

- ・主体的にタブレット端末を活用し ようとする児童の育成
- ・自らの ICT 活用能力を高めようと する意欲の向上



家庭と連携

「ICTメディアリテラシーの 育成」

- ICTメディアリテラシーの育成
- ・児童向け・保護者向け研修会
- ・端末持ち帰りに向けた児童のリテ ラシーの育成

タブレット 持ち帰りの 充実

効果的な活用方法及び 授業改善に向けた研修

- ・ICT の効果的な活用に 向けた実践研修
- ・先進的な取組事例からの学び

授業力の向と授業改善

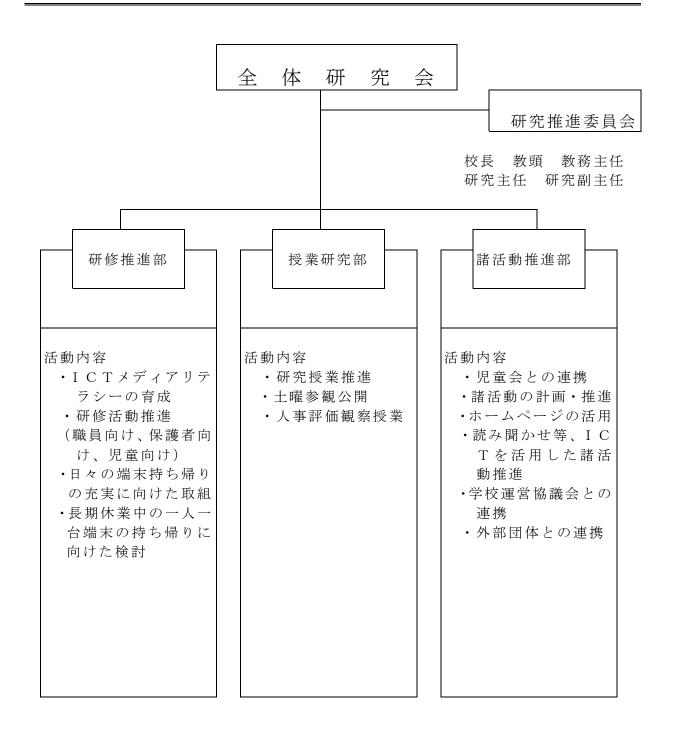
授業実践

- ・人事評価に位置づけた実践
- ・日々の授業実践
- ICTメディアリテラシーの育成

学びを生かした実践

- 研究授業
- ・ 土曜参観での授業公開
- 人事評価観察授業

師



VII 研究計画

省略